

精密工学会 春季大会学術講演会
生産原論セッション開催報告

開催日時：2024年3月14日（木）12:45～15:15

会場：東京大学本郷キャンパス工学部2号館2階 講演室F

出席者：約50名

プログラム：以下9件

生産原論(1) 座長：池野順一

F96 梵鐘の振動モードと音色に関する基礎的研究（第2報）

–梵鐘の形状と音色との関係–

○神 雅彦・上林一晴（日本工大） ・林 正弘（QVI ジャパン）

F97 金型転写の歴史と精度 2-ナノ金型の作製方法-

○谷口 淳（東京理科大）

F98 研磨炭に関する研究-青銅を用いた研磨炭の加工特性調査-

○笹沼彩冬・池野順一・山田洋平（埼玉大）

F99 VRを用いた日本刀の感性評価に関する研究

○村上浩規・畝田道雄・石川憲一（金沢工大）

生産原論(2) 座長：林 偉民

F101 バフ研磨技能計測システムの開発

○森田明暉・矢澤孝哲・大坪 樹（長崎大） ・永山賢太（ミナミ化工産業）

F102 きさげ時の身体の動作が、きさげ痕の良否に及ぼす影響

○久保田修平・布引雅之（兵庫県立大）

F103 MEMS ジャイロ誘導方式小径深穴掘削システムの開発

–改良型システムおよび慣性計測–

○甲木昭雄・佐島隆生（九州大）・村上 洋（北九大）・大西 修（宮崎大）

・明石剛二（有明高専）

F104 工学的課題に対する生成AIの活用法に関する研究

○近藤康雄・伊藤大希（山形大）

F105 高等専門学校における機械工作実習授業の役割と今後の展望

○谷本明逸・森 智広・小口英樹・岸悠・山脇貴士・濱田竜己・山口顕司（米子高専）